

はじめまして



令和6年8月生まれのおともだち

令和6年10月生まれのお子さんを募集します

8月1日金～29日金に電話またはEメールで広報広聴課(内線322)

- 応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、9月1日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



いぶきの笑顔で
毎日ハッピー!



中里 伊吹
ちゃん(真名板)

令和6年8月28日生まれ
父・典夫さん 母・麻衣さん

生まれてきてくれて
ありがとう!



川口 翔太郎
ちゃん(藤間)

令和6年8月28日生まれ
父・暁さん 母・倫子さん

輝く未来に向かって、
全速前進!!



福田 燈
ちゃん(荒木)

令和6年8月28日生まれ
父・竜介さん 母・麻由里さん

これからもたくさん
笑顔を見せてね♡



野本 明里
ちゃん(佐間)

令和6年8月23日生まれ
父・昇汰さん 母・千佳さん

いつもニコニコはなちゃん。これからも
楽しい時間を一緒に過ごしていこうね!



阿部 英
ちゃん(中央)

令和6年8月10日生まれ
父・衛さん 母・イーヴィーさん

元気に成長してね!



福田 みこ
ちゃん(押上町)

令和6年8月31日生まれ
父・恭平さん 母・有里さん

これからも可愛い笑顔
いっぱい見せてね



鈴木 瑠杏
ちゃん(藤原町)

令和6年8月16日生まれ
父・大志さん 母・麗奈さん

これからたくさん
思い出つくりようね!



富岡 蒼
ちゃん(矢場)

令和6年8月21日生まれ
父・宏太さん 母・真梨乃さん

市長コラム

— 新しい行田へ —

第22回「桑名、白河、友好都市から学ぶこと」



三重県桑名市、福島県白河市。グルメや歴史文化などで全国的に知られる両市ですが、行田市民の中での知名度は極めて高いでしょう。桑名・白河・行田の三市は、200年前の三方領知替のご縁で結ばれた友好都市であることは、市民の皆さんには説明不要ですよ。このような歴史的事件をきっかけに友好都市となり、行政だけでなく経済界、市民、文化スポーツ団体と、あらゆる層での交流を深めているのは、全国的にも他に例がないはずです。

このご縁を大切にしたいとの思いから、念願叶って6月に桑名市を訪問しました。せっかくの訪問ですから表敬訪問だけではもったいないので、行政視察を山盛りにはやりました(笑)。桑名市の先進的な取り組みにはかねてから関心がありましたが、私が特に学びたかったのは、公民連携の取り組みです。21年前に運営が開始された全国初の図書館PFI

「くわなメディアライヴ」、そこから進化させて3年前にオープンした「桑名福祉ヴィレッジ」。使わなくなった浄水場をそのまま民間に売却して宅地開発、市営サウナ予定地を民間に貸してオープンした温浴施設は年間35万人が来客(市は土地を貸すだけで賃料を得る、水城公園敷地内のスターバックス出店計画と同じ仕組み。残念。)などなど、行政の既成概念を覆す取り組みに、目からウロコでした。

桑名市を訪問する前、昨年末には白河市を訪問しました。鈴木市長から行田市の参考になるだろうとおすすめていただいて、国指定史跡の南湖公園内にオープンした人気カフェ「SHOZO SHIRAKAWA」に立ち寄りしました。このカフェが出来たことで公園内の古い店舗のリニューアルや新規出店が進み、平日や閑散期でも人々が訪れる憩いの場に様変わりしたそうです。

両市とも、譜代級の大名を藩主とする由緒ある城下町という歴史を持ちながらも、時代の変化の波を越え、波に乗る市政を展開しています。友好都市から学ぶことが沢山あります。



行田市長 行田邦子

編集・発行／行田市総合政策部広報広聴課
TEL 550-1111 FAX 550-2116

今月の表紙

18年目となる今年の田んぼアートのテーマは「劇場版『鬼滅の刃』無限城編」です。6月14日、15日の2日間で総勢1,190人が“全集中”で植えた苗が順調に育ち、見頃を迎えました。稲刈りを行う10月中旬ごろまで色味の変化を楽しむこともできますので、ぜひ行田タワーから変わりゆく壮大な田んぼアートをお楽しみください。



行田市公式LINEの
友だち登録はこちらから!



現在の友だち登録数35,500人!